



「町営いろいろの家」の今後は

松中キミエ

町 運営方針を検討

問 町営いろいろの家の利用状況が宿泊者より、休憩者が増えているが、宿泊施設をどのように考えるか。

町長 公共温泉施設は改築から22年経っている。利用状況は平成9年5,067人が今迄で最高であった。昨年は2,267人と約40%も減って来ている。今

後利用状態に合わせて運営方針を決めていきたい。

問 施設経費を3000万円程掛け昨年使用料は1237万円と約1,700万円の町負担になっているが、平成24年に那須町事務事業外部評価委員会が行われ「日帰り施設に替えた方が良い」と指導があったがどう検討して来たのか。

観光商工課長 経過年数が14年位であり、結論を出すには早いとされていた。

問 今後日帰り施設に見直す考えは。
観光商工課長 現時点では22年経っており、現在日帰り客が増えていることから、今の施設を日帰り施設とする事も一つの選択肢と考える。

女性消防団員の採用は

町 新たな担い手として期待

問 現在全国で女性消防団員が既に23,899名活躍しているが、本町においても女性消防団員の採用は。

総務課長 女性団員については年々全国的に増えている。現在本町では女性消防団員3名が音楽隊に所属している。しかし、実際の火災現場で

の消火活動には参加していない。新たな担い手として期待されている。

問 女性の視点で、火災時の後方支援や交通支援など活躍の場は多くある。本町には各地区の代表の婦人防火クラブとして活躍されているが、女性消防団員と位置づけは。

総務課長 婦人防火クラブは火の用心・通常点検時、炊き出し等の訓練などである。全国的に女性消防団員は、応急手当てや防火または災害時等の講習を受けた上で、各地区に啓発に歩くなど考えられる。各地区にある防火クラブとすみ分けをして女性消防団員の確保も必要と考える。



わたし
じつは
消防団員。

あなたの住んでる街のために、
あなたのチカラをかせてくれませんか。

消防団員募集



町営いろいろの家 〒231-0292 千葉県松戸市栄町1-1-1
http://www.fdma.go.jp/ryobadan/

期待される、女性消防団員

日帰り客が増える「町営いろいろの家」